

とっとり文芸史 郷土文芸雑誌を味わう



『文学TOTTORI』9号(1958.7刊)創作文芸誌。
『流水群』VOL-1(1966.8刊)創作文芸誌。
『情脈』創刊号(1931.5刊)枝野登代秋による歌誌。
『踏青』112号(1956.4刊)谷口雲涯による俳誌。表紙絵/尾崎梯之助
『砂丘』11号(1923.8刊)河本緑石らが参加した文芸誌。
『白熱』No.3(1923.8刊)生田春月が関わった詩誌。
『我等』11号(1929.10刊)吉村無骨らによる文芸誌。
『水脈』創刊記念号(1926.8刊)橋浦泰雄らによる文芸誌。

とっとりの文芸雑誌の起こり

館蔵の古い文芸雑誌(明治・大正・昭和初期)を紹介します。

文芸雑誌の“いろは”

校友会誌、同人誌、総合雑誌など、多様な雑誌媒体を紹介します。

文芸雑誌と作家たち

編集者、発行者、選評者など、著名作家と雑誌の関わりに焦点を当てます。

戦後の郷土文芸雑誌の数々

戦後、一層盛んとなった郷土同人文芸誌などの雑誌を紹介します。創作・詩・短歌・川柳など文芸の多様さも紹介します。

郷土の多様な文芸活動を「雑誌(『文芸誌』)」を通して紹介します。県内では、通巻1000号(平成28年9月)が発刊された短歌雑誌『情脈』(昭和6年創刊)など、多様な郷土文芸雑誌が発行されてきました。取り分け、近代の郷土文芸界は全国的に著名な文学者を多数輩出して来た経緯があります。資料展では、郷土の人びとが参加した文芸活動を知ることができる雑誌から文芸の世界を紹介すると共に、会期中に開催する郷土文化講演会などとおして、「地方創生」の活力ともなる今日的な文化活動、地域の文化力について考える機会としたいと思います。



【主催・お問い合わせ】
鳥取県立図書館

〒680-0017 鳥取県鳥取市尚徳町101
電話 0857-26-8155
ファクシミリ 0857-22-2996
ホームページ <http://www.library.pref.tottori.jp/>

■交通アクセス
バス…「県庁・日赤前」下車
○バスターミナルから砂丘・湖山・賀露方面行
バスで約10分
○市内回り岩倉・中河原方面行
バスで約15分
徒歩…JR鳥取駅から約20分

